

関市の環境トピックス-1

(1) ～もったいないをなくすあん《エコポリス事業》～

関市では小学4年生でごみについての学習をします。昨年度から実施している『エコポリス』事業として、今年度は、身のまわりのごみについて考えてもらえるよう、『もったいないをなくすあん（勿体ないを無くす案）』と称して家庭の中や世の中のもったいないと知っていることを挙げて、その解決案を募集しました。

今年度は、無駄遣いや食品ロスなどが起きやすいクリスマスやお正月をまたぐ年末、年始（12月中旬から1月）を募集期間とし、家族と一緒に考えることを念頭におき、各小学校にも働きかけた結果、非常に多くの報告をいただくことができました。

その中には食品ロスやまだ使えるものを捨ててしまうこと、電気や水の止め忘れなどが多くみられましたが、同じ問題でもそれぞれで色々な解決案があり、自ら考えた内容を報告していただくことができました。

ごみの処理には多額の費用がかかるうえ、その過程で大量の資源を消費し、また、二酸化炭素を排出するなど、大きな負担が伴います。もったいないをなくすことはごみの減量に直結し、ごみの減量は関市の環境のみならず、地球の環境を守ることになります。

今後も子どもの視点から各家庭での環境意識の啓発を進める事業を行っていきたいと考えています。

エコポリス

もったいないをなくすあん

12月15日(月)から

残ってしまった風ご飯、つけっぱなしにした部屋の電気、ほとんど着ずに捨てた服... 私たちの身の回りにはいろいろな「もったいない」があります。そんな「もったいない」をなくすためには何をすべきか、みんなで考えてみませんか。

開催概要

- 対象 関市内の小学4年生
- 期間 令和7年12月15日(月)から令和8年1月15日(木)まで
- 参加方法 以下のQRコードを読み取る

参加賞

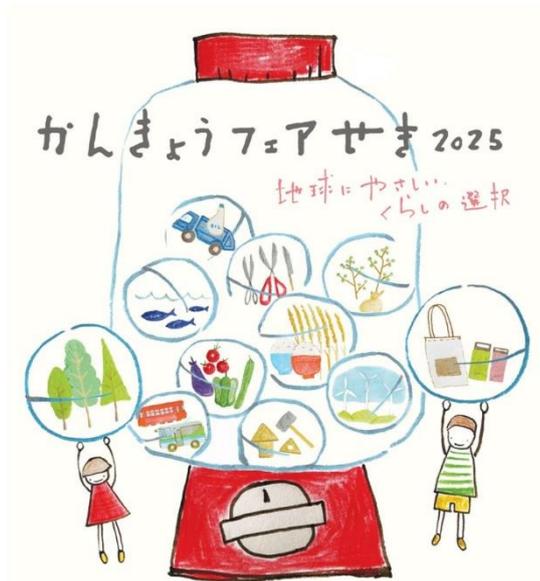
5mmのノートと3冊の資料にプレゼント!

お問い合わせ先
関市役所環境課
0575-23-6732

②質問に回答する 以上!

関市の環境トピックス-2

(2) ～環境フェアせき2025を開催～



2025 11. 3 月 祝 OPEN 10:00～15:00 わかくさ・プラザ

令和7年11月3日(月・祝)、「環境フェアせき2025」をわかくさ・プラザにて開催しました。

「地球にやさしい 暮らしの選択」をテーマに、地産地消鍋の無料配布やごみ収集車の乗車体験などの新規ブースのほか、ダンボールコンポストの紹介や脱穀・糶摺り・しめ縄作り体験など従来からの環境団体や企業の出展、学校の環境活動の展示など42団体が参加し、当日は多くの来場者でにぎわい、家族で楽しく体験しながら環境について考えることのできるイベントとなりました。

今回は、毎年来場者の皆さんに書いていただいている「私の環境宣言」を「ミライ地球ガチャ」という方法で行い、“ごみ”“自然”などのテーマごとに宣言していただきました。ガチャガチャを使用することで特に子どもたちが楽しく参加でき、地球にやさしい暮らしについて自ら考え選択するきっかけになったのではないかと思います。



私の環境宣言

また、環境フェアで展示した環境ポスターコンクールの入賞作品をごみ収集車にラッピングする試みを今年度初めて実施しました。車体には小中高校生が描いた作品9点が彩られ、さまざまな環境メッセージをのせて12月8日から市内を走っています。出発式では



環境ポスターがラッピングされたごみ収集車

山下市長が「ポスターに込められたメッセージは大人たちに強く響く。見かけたら環境について考える機会にしてもらえれば」と話しました。今後も、地球にやさしい選択をする意識が市民の皆さんに広まるための取り組みを進めていきたいと考えています。

(3) ～関市独自の生き物図鑑 制作中！～

関市では、市民の皆様にとって身近な自然である河川への関心や環境保全の意識を高め、環境配慮行動につなげることを目的に、令和6年度から令和8年度までの3年間で水の中に生息する生き物の調査を実施し、関市独自の生き物図鑑を制作する取り組みを行っています。調査には、市民の皆さんにもご参加いただくと共に、岐阜大学地域科学部の向井貴彦教授や研究室の学生の皆さん、NPO法人ふるさと自然再生研究会の皆さんにもご協力いただいています。



向井教授による生物の解説

昨年度の長良川、吉田川、関川に引き続き、今年度は板取川、寺田川、武儀川で調査を実施しました。調査では、同じ関市内でありながらも河川ごとに異なる生物が発見され、各河川が有する固有の生態系や、自然環境の特色について把握することができました。加えて、向井教授からは採捕した生物の進化の過程など

について、専門的な部分も分かりやすく解

説していただき、参加者のみなさんも興味深々で聞き入っていました。さらに、武儀川生き物調査では、地元の漁師の皆様にもご参加いただき、瀬張り網漁やしこびき網漁などの様々な漁法を実演していただきました。普段目にすることができない漁の様子を間近で見学できる貴重な体験になりました。

来年度が調査の最終年度となります。引き続き多くの市民の皆さまにご参加いただき、関市の豊かな自然環境について一層興味関心をお持ちいただくことに繋がる取り組みを実施していきます。



採捕した魚